



- 1~3 **特集** こどもの居場所
- 4 ● 令和6年能登半島地震関連情報  
● 重度心身障がい者・人工透析患者向け 交通費を助成  
● 市職員を募集  
● 3/30㊦・4/5㊧区役所に臨時窓口
- 5 **連載** 今日バスday!  
ニキロニュース  
● 「国際湿地都市NIIGATA」ロゴマーク  
● 3/15㊨「上所駅」開業  
● 暮らしのガイドを配布

他3ページは区役所日より  
「情報ひろば」は別冊で発行しています

自分らしく  
過ごすための

# こどもの居場所

こどもが遊んだり、休んだり、好きなことをして過ごせる  
「こどもの居場所」。

こどもの居場所は、友達や地域の人との関わりなどを通じて、  
こどもの成長に大きく影響します。

今号では、さまざまなこどもの居場所の取り組みを紹介します。

問こども政策課 ☎025-226-1193



にいがた ニキロ



新潟都市のまちづくり



SDGs 新潟市

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



市の各種手続き、催し案内などは土・日曜、祝日も新潟市役所コールセンター

年中無休 8:00~21:00

こたえてコール 025-243-4894

FAX 025-244-4894 Eメール 4894call@call.city.niigata.jp

新潟市の人口・世帯数(1月末住民基本台帳人口。かっこ内は前月との比較)

人口/760,597人(-906) 男 366,134人(-418) 女 394,463人(-488)  
世帯数/351,182(-307)

編集・発行/新潟市広報課

〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1 ☎025-226-2089

地域や生活環境、各家庭の状況などによって、こどもの居場所に求められるものはさまざまです。より多くのニーズに応えるべく、本市は社会福祉協議会や民間団体などと協力して、さまざまな形のこどもの居場所の実現を支援しています。自分らしく好きなことができ、自分が本当に居たいと思える場所を、ぜひ見つけていただきたいと思います。

こどもたちが健やかに育ち、笑顔で過ごすよう、こどもたち自身の意見を大切にしながら、これからも安全・安心で多様な居場所づくりに取り組んでまいります。

新潟市では、こどもに関する施策を、市民の皆さんにとってより一層分かりやすいものとし、総合的に推進していくための「新潟市こども計画」を令和7年度からスタートさせます。同計画では、「こども・家庭・地域に笑顔があふれる、こどもと子育てにやさしいまちにいがた」を基本理念としています。

市長より



新潟市長  
中原八一